



会 社 名 株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ
代表者名 代表執行役社長 亀澤 宏規
(コード：8306、東証プライム市場・名証プレミアム市場)
問合せ先 財務企画部主計室 室長 高橋 昌久
(TEL. 050-3613-1179)

当社は、2026年2月4日に「2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」を、2月5日に「(訂正・数値データ訂正)「2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について」を開示いたしました。が、四半期連結財務諸表について、公認会計士等による期中レビューが完了しましたのでお知らせいたします。

以上



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月9日

上場取引所 東・名

上場会社名 株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ

コード番号 8306 URL <https://www.mufg.jp/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 亀澤 宏規

問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部主計室 室長 (氏名) 高橋 昌久 (TEL) 050-3613-1179

配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無 : 有

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	10,643,805	3.6	2,509,250	3.6	1,813,508	3.7
2025年3月期第3四半期	10,277,584	20.8	2,421,937	34.4	1,748,939	34.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 2,188,784百万円(30.0 %) 2025年3月期第3四半期 1,684,256百万円(△28.9 %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	158.89	158.31
2025年3月期第3四半期	149.85	149.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	418,107,863	22,809,787	5.1
2025年3月期	413,113,501	21,728,132	5.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 21,363,269百万円 2025年3月期 20,520,374百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	39.00	64.00
2026年3月期	—	35.00	—		
2026年3月期(予想)				39.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績目標（2025年4月1日～2026年3月31日）

2026年3月期の「親会社株主に帰属する当期純利益」は21,000億円を目標としております。(2025年11月14日公表の目標値から変更ありません。)

(当社グループは、銀行業、信託銀行業、証券業、クレジットカード・貸金業等の金融サービス業を展開しておりますが、これらの業務には、経済情勢、相場環境等に起因するさまざまな不確実性が存在するため、業績予想に代えて、親会社株主に帰属する当期純利益の目標値を記載しております。)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	11,867,710,920株	2025年3月期	12,067,710,920株
2026年3月期3Q	532,712,226株	2025年3月期	561,193,945株
2026年3月期3Q	11,413,282,350株	2025年3月期3Q	11,671,236,948株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 有（任意）

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に適用される財務報告の枠組み	7
(4) 会計上の見積りの変更	7
(5) セグメント情報等の注記	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 継続企業の前提に関する注記	10
(8) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記	10
(9) 追加情報	10
期中レビュー報告書	12

(補足説明資料)

2026年3月期第3四半期決算説明資料

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

2026年2月4日に当社ウェブサイトに掲載しております「決算ハイライト」において記載しております。

URL: <https://www.mufg.jp/ir/fs.html>

※上記ウェブサイトの財務情報 2025年度(2026年3月期)日本基準 第3四半期に掲載しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金預け金	109,095,437	89,184,343
コールローン及び買入手形	1,180,949	1,559,713
買現先勘定	18,856,895	18,333,267
債券貸借取引支払保証金	5,701,495	4,726,642
買入金銭債権	6,620,404	7,591,647
特定取引資産	26,142,919	33,875,592
金銭の信託	1,084,487	1,224,111
有価証券	86,125,371	85,123,357
貸出金	121,436,133	130,338,032
外国為替	1,913,526	2,457,074
その他資産	17,824,068	25,122,151
有形固定資産	1,240,104	1,380,295
無形固定資産	1,875,551	1,940,044
退職給付に係る資産	2,217,529	2,285,502
繰延税金資産	148,752	134,990
支払承諾見返	12,864,745	14,030,653
貸倒引当金	△1,214,870	△1,199,555
資産の部合計	413,113,501	418,107,863
負債の部		
預金	228,512,749	232,508,734
譲渡性預金	17,374,010	18,207,720
コールマネー及び売渡手形	5,072,926	5,192,044
売現先勘定	43,359,076	39,058,629
債券貸借取引受入担保金	699,852	1,416,750
コマーシャル・ペーパー	3,475,042	3,976,944
特定取引負債	19,362,603	26,707,033
借入金	22,101,954	10,456,781
外国為替	2,508,462	2,512,530
短期社債	1,373,236	1,124,012
社債	14,018,955	15,897,083
信託勘定借	4,937,999	3,396,843
その他負債	14,563,347	19,678,477
賞与引当金	251,665	198,756
役員賞与引当金	2,879	3,138
株式給付引当金	11,077	11,919
退職給付に係る負債	104,612	106,214
役員退職慰労引当金	813	904
ポイント引当金	7,730	9,945
偶発損失引当金	150,657	124,575
特別法上の引当金	5,295	5,886
繰延税金負債	540,770	588,253
再評価に係る繰延税金負債	84,903	84,240
支払承諾	12,864,745	14,030,653
負債の部合計	391,385,368	395,298,076

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
資本金	2,141,513	2,141,513
資本剰余金	—	—
利益剰余金	14,845,617	15,533,884
自己株式	△726,631	△799,427
株主資本合計	16,260,498	16,875,970
その他有価証券評価差額金	1,327,127	1,892,643
繰延ヘッジ損益	△894,227	△1,307,531
土地再評価差額金	122,400	121,461
為替換算調整勘定	3,198,279	3,367,121
退職給付に係る調整累計額	554,502	506,888
在外関係会社における債務評価調整額	△51,663	△97,582
在外関係会社における貸出金の評価差額金	3,457	4,297
その他の包括利益累計額合計	4,259,875	4,487,299
新株予約権	11	20
非支配株主持分	1,207,746	1,446,498
純資産の部合計	21,728,132	22,809,787
負債及び純資産の部合計	413,113,501	418,107,863

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)
経常収益	10,277,584	10,643,805
資金運用収益	6,483,557	6,439,631
(うち貸出金利息)	3,282,823	3,122,284
(うち有価証券利息配当金)	1,225,699	1,341,538
信託報酬	107,504	119,426
役務取引等収益	1,725,244	1,885,256
特定取引収益	288,130	315,354
その他業務収益	470,870	675,583
その他経常収益	1,202,276	1,208,552
経常費用	7,855,646	8,134,554
資金調達費用	4,309,559	4,246,420
(うち預金利息)	1,679,732	1,556,692
役務取引等費用	312,429	324,837
特定取引費用	—	119,682
その他業務費用	331,999	275,291
営業経費	2,361,816	2,504,614
その他経常費用	539,842	663,709
経常利益	2,421,937	2,509,250
特別利益	11,692	47,102
固定資産処分益	11,692	7,512
段階取得に係る差益	—	22,028
子会社清算益	—	17,555
持分変動利益	—	5
特別損失	27,535	60,399
固定資産処分損	7,296	12,557
減損損失	16,949	16,510
金融商品取引責任準備金繰入額	266	591
商品取引責任準備金繰入額	—	0
システム統合関連費用	—	30,739
子会社株式売却損	3,023	—
税金等調整前四半期純利益	2,406,094	2,495,954
法人税、住民税及び事業税	432,990	532,424
法人税等調整額	147,449	47,526
法人税等合計	580,440	579,951
四半期純利益	1,825,654	1,916,003
非支配株主に帰属する四半期純利益	76,714	102,494
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,748,939	1,813,508

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,825,654	1,916,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△502,465	543,094
繰延ヘッジ損益	△115,304	△412,295
土地再評価差額金	—	16
為替換算調整勘定	348,360	50,771
退職給付に係る調整額	△42,233	△49,173
在外関係会社における貸出金の評価差額金	3,198	2,692
持分法適用会社に対する持分相当額	167,047	137,675
その他の包括利益合計	△141,397	272,781
四半期包括利益	1,684,256	2,188,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,556,329	2,043,270
非支配株主に係る四半期包括利益	127,926	145,514

(3) 四半期連結財務諸表に適用される財務報告の枠組み

四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記は株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項並びに我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準(ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。)に準拠して作成しております。

(4) 会計上の見積りの変更

(貸倒引当金の算定に用いる信用格付制度の変更)

当社の主要な国内銀行連結子会社においては、信用リスクを評価するための統一的な基準として債務者区分と整合した信用格付制度を整備し、同制度に基づき決定された内部信用格付を用いて貸倒引当金を算定しております。第1四半期連結会計期間より、信用リスク管理態勢の更なる向上を目的として新たな信用格付制度を導入したことに伴い、同制度に基づき貸倒引当金を算定しております。なお、当該見積りの変更が、当社の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(5) セグメント情報等の注記

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、業務執行の意思決定機関である経営会議が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、顧客特性・業務特性に応じてグループ一体となり包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、当社グループは、顧客・業務別のセグメントである、「リテール・デジタル事業本部」「法人・ウェルスマネジメント事業本部」「コーポレートバンキング事業本部」「グローバルコマーシャルバンキング事業本部」「受託財産事業本部」「グローバルCIB事業本部」「市場事業本部」及び「その他」を報告セグメントとしております。

リテール・デジタル事業本部

：リアル・リモート・デジタルを通じた、個人のお客さま（ウェルスマネジメントを除く）、法人に対する金融サービスの提供

法人・ウェルスマネジメント事業本部

：法人とウェルスマネジメントのお客さまに対する金融サービスの提供

コーポレートバンキング事業本部

：国内外の日系大企業に対する金融サービスの提供

グローバルコマーシャルバンキング事業本部

：海外の出資先商業銀行等を通じた、個人、中堅・中小企業に対する金融サービスの提供

受託財産事業本部

：国内外の投資家、運用会社、事業会社等に対する資産運用・資産管理・年金サービスの提供

グローバルCIB事業本部

：非日系大企業に対する金融サービスの提供

市場事業本部

：顧客に対する為替・資金・証券サービスの提供、市場取引及び流動性・資金繰り管理業務

その他

：上記事業本部に属さない管理業務等

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

当第3四半期連結累計期間より、事業本部間の粗利益・経費の配賦方法を変更しており、報告セグメントの利益の算定方法を変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づいております。

2 報告セグメントごとの粗利益及び営業純益の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	リテール・デジタル事業本部	法人・ウェルスマネジメント事業本部	コーポレートバンキング事業本部	グローバルコマーシャルバンキング事業本部	受託財産事業本部	グローバルCIB事業本部	顧客部門小計	市場事業本部	その他	合計
粗利益	686,833	518,894	773,286	803,119	371,334	717,179	3,870,647	261,534	△17,331	4,114,850
経費	490,629	317,644	287,568	431,753	268,479	333,484	2,129,561	233,611	57,449	2,420,622
営業純益	196,203	201,249	485,717	371,365	102,854	383,695	1,741,085	27,923	△74,781	1,694,227

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、粗利益を記載しております。

2 粗利益には、資金運用収支、信託報酬、役務取引等収支、特定取引収支及びその他業務収支を含んでおります。

3 経費には、人件費及び物件費を含んでおります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位: 百万円)

	リテール・デジタル事業本部	法人・ウェルスマネジメント事業本部	コーポレートバンキング事業本部	グローバルコマーシャルバンキング事業本部	受託財産事業本部	グローバルCIB事業本部	顧客部門小計	市場事業本部	その他	合計
粗利益	782,790	608,423	792,053	676,438	439,478	787,487	4,086,671	439,815	△15,364	4,511,122
経費	568,236	338,219	303,610	383,836	320,814	361,666	2,276,383	247,023	80,637	2,604,044
営業純益	214,553	270,203	488,443	292,602	118,664	425,821	1,810,288	192,791	△96,002	1,907,078

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、粗利益を記載しております。

2 粗利益には、資金運用収支、信託報酬、役務取引等収支、特定取引収支及びその他業務収支を含んでおります。

3 経費には、人件費及び物件費を含んでおります。

3 報告セグメントの営業純益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

営業純益	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	1,694,227	1,907,078
報告セグメント対象外の連結子会社の業務純益	△530	△3,083
一般貸倒引当金繰入額	72,070	44,568
与信関係費用	△412,521	△342,971
偶発損失引当金戻入益(与信関連)	5,383	8,211
償却債権取立益	84,061	70,394
株式等関係損益	488,176	183,322
持分法による投資損益	428,147	582,912
その他	62,922	58,818
四半期連結損益計算書の経常利益	2,421,937	2,509,250

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(8) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	284,249百万円	316,381百万円
のれん償却額	27,297百万円	29,958百万円

(9) 追加情報

(貸倒引当金の算定について連結財務諸表利用者の理解に資する情報)

当社の主要な国内銀行連結子会社における貸倒引当金の算定プロセスには、取引先の債務償還能力を評価・分類した内部信用格付の決定、取引先から差し入れられた担保の価値の評価、キャッシュ・フロー見積法を適用する場合における将来キャッシュ・フローの見積り、及び、過去実績を基に算定した損失率への将来見込み等による調整といった種々の見積りが含まれております。

このうち内部信用格付は、取引先の決算情報に基づく財務定量評価に加え、現時点及び将来の取引先が属する業界環境や、経営リスク、資金調達リスク等の定性要因を基に決定しております。特に、特定の取引先の内部信用格付については、将来の業績回復見込みや事業の継続可能性の判断に高度に依存して決定される場合があります。

主要な国内銀行連結子会社である株式会社三菱UFJ銀行(以下、「三菱UFJ銀行」という。)では、破綻懸念先及び今後の管理に注意を要する債務者に対する債権のうち、債権の元本の回収及び利息の受取りに係るキャッシュ・フローを合理的に見積ることができる債権については、キャッシュ・フロー見積法に基づいて貸倒引当金を計上しております。当該将来キャッシュ・フローの見積りは、過去の回収実績、取引先の再建計画等の評価、財政状態・経営成績、取引先の属する業界の経済環境等を含む、債権の回収可能性に係る個別判断に基づき算定しております。この点、将来キャッシュ・フローの見積りは、取引先の将来の業績回復見込みや事業の継続可能性の判断に高度に依存して決定される場合があります。特に、破綻懸念先に対する債権の回収可能性の判断において、客観的な情報を入手することが困難である場合には、見積りの不確実性が高いものとなります。

また、三菱UFJ銀行では、貸倒引当金の算定にあたり、主として貸倒実績又は倒産実績を基礎とした貸倒実績率又は倒産確率の過去の一定期間における平均値に基づき損失率を求め、これに将来見込み等必要な調整を加えて、損失率を算定しております。

この過去実績を基に算定した損失率への将来見込み等による調整は、特に、ロシア・ウクライナ情勢及び各国の通商政策の動向等に起因する不透明な事業環境を踏まえ、過去実績を基に算定した損失率では捕捉されない追加予想損失額を考慮する等により、必要と認められる場合に実施しております。当該調整による影響額は、15,499百万円(前連結会計年度末は33,610百万円)であります。

このほか、I F R S会計基準を適用する一部の在外子会社については、I F R S第9号「金融商品」に従い、貸倒引当金を計上しております。各決算日において、各金融資産に係る信用リスクが当初認識以降に著しく増大しているかどうかを評価し、信用リスクが当初認識以降に著しく増大していない場合には、当該金融資産に係る貸倒引当金を12ヵ月の予想信用損失に等しい金額で計上しております。一方、各金融資産に係る信用リスクが当初認識以降に著しく増大している場合には、当該金融資産に係る貸倒引当金を全期間の予想信用損失に等しい金額で計上しております。当該予想信用損失は、マクロ経済変数を用いて経済予測シナリオを反映する定量モデルにより算定され、この算定プロセスには、複数の経済予測シナリオに係るマクロ経済変数及びそれぞれの経済予測シナリオに付与されるウェイト比率等の決定が含まれます。更に、定量モデルには反映されていない予想される信用損失を捕捉するために定性的な要因による調整が加えられております。

上記のような貸倒引当金の算定における主要な仮定には不確実性があり、特に、特定の取引先の将来の業績回復見込みや事業の継続可能性に対する判断、過去実績を基に算定した損失率への将来見込み等による調整、並びにI F R S会計基準を適用する一部の在外子会社における複数の経済予測シナリオに係るマクロ経済変数及びそのウェイト比率の決定ないし定性的な要因による調整は、各国の経済・物価情勢と金融・通商政策、地政学的な状況の変化等、客観的な情報を入手することが困難な経済環境に係る見積りに基づいております。

特にロシア・ウクライナ情勢及び各国の通商政策の動向等の今後の見通しは高い不確実性を伴うことから、現在のロシア・ウクライナ情勢が当面継続する、各国の通商政策は、一時的な制度変更等が生じる可能性はあるが総じて景気・物価動向に配慮した運営がなされる等、一定の仮定を置いた上で、客観性や合理性を確保した最善の見積りを行っております。

当第3四半期連結会計期間において、ロシア・ウクライナ情勢及び各国の通商政策動向についての今後の見通しの前提となる事象又は状況に関して、前連結会計年度末から著しい変動は認められないため、当該仮定に重要な変更を行っておりません。なお、当該仮定についての不確実性は高く、取引先の経営状況及び経済環境への影響が変化した場合には、当連結会計年度末の連結財務諸表以降に貸倒引当金が増減する可能性があります。

独立監査人の四半期連結財務諸表に対する期中レビュー報告書

2026年2月6日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ
東京事務所

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士 下津屋 恒一郎
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士 松本 繁彦
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士 内田 彰彦
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士 大塚 嵩之

監査人の結論

当監査法人は、四半期決算短信の「添付資料」に掲げられている株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループの2025年4月1日から2026年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2025年10月1日から2025年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について期中レビューを行った。

当監査法人が実施した期中レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項並びに我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に準拠して期中レビューを行った。期中レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定（社会的影響度の高い事業体の財務諸表監査に適用される規定を含む。）に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

四半期連結財務諸表に対する経営者及び監査委員会の責任

経営者の責任は、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項並びに我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して四半期連結財務諸表を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項並びに我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における執行役及び取締役の職務の執行を監視することにある。

四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した期中レビューに基づいて、期中レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に従って、期中レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の期中レビュー手続を実施する。期中レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項並びに我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、期中レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、期中レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項並びに我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・ 四半期連結財務諸表に対する結論表明の基礎となる、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。
監査人は、四半期連結財務諸表の期中レビューに関する指揮、監督及び査閲に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査委員会に対して、計画した期中レビューの範囲とその実施時期、期中レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は期中レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期決算短信開示会社)が別途保管しております。

2 XBR LおよびHTMLデータは期中レビューの対象には含まれていません。

2026年3月期第3四半期
決算説明資料

【目 次】

下記では、三菱UFJフィナンシャル・グループは「持株」、三菱UFJ銀行は「銀行」、三菱UFJ信託銀行は「信託」と省略して表示しております。
また、【2行合算】は、三菱UFJ銀行及び三菱UFJ信託銀行の単体ベースの単純合算であります。

1. 損益状況	【持株 連結】【2行合算】【銀行 単体】【信託 単体】 1
2. 銀行法及び再生法に基づく債権	【持株 連結】【2行合算＋信託勘定】【銀行 単体】【信託 単体】【信託勘定】 5
3. 有価証券	【持株 連結】【銀行 単体】【信託 単体】 6
4. ROE	【持株 連結】 9
5. 預貸金利回	【2行合算】【銀行 単体】【信託 単体】 10
6. 預金、貸出金の残高	【2行合算】【銀行 単体】【信託 単体】 11
7. 信託財産残高表	【信託 単体】 12

1. 損益状況

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:百万円)

	2026年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増 減
1 連結業務粗利益	4,469,144	4,121,388	347,756
2 (信託勘定償却前連結業務粗利益)	(4,469,142)	(4,121,385)	(347,757)
3 資金利益	2,193,334	2,174,066	19,268
4 信託報酬	119,426	107,504	11,922
5 うち 与信関係費用(信託勘定)	2	2	△ 0
6 役務取引等利益	1,560,419	1,412,815	147,604
7 特定取引利益	195,671	288,130	△ 92,458
8 その他業務利益	400,292	138,871	261,421
9 うち 国債等債券関係損益	△ 68,697	△ 221,178	152,480
10 営業費	2,563,225	2,406,698	156,527
11 うち のれん償却額	29,958	27,297	2,660
12 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定・のれん償却前)	1,935,875	1,741,984	193,891
13 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	1,905,917	1,714,687	191,230
14 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	44,568	72,070	△ 27,501
15 連結業務純益(注)(13+5+14)	1,950,488	1,786,760	163,728
16 臨時損益(△は費用)	558,762	635,177	△ 76,415
17 与信関係費用	△ 342,971	△ 412,521	69,549
18 貸出金償却	△ 172,314	△ 222,381	50,067
19 個別貸倒引当金繰入額	△ 162,299	△ 197,390	35,090
20 その他の与信関係費用	△ 8,357	7,250	△ 15,608
21 貸倒引当金戻入益	-	-	-
22 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	8,211	5,383	2,828
23 償却債権取立益	70,394	84,061	△ 13,667
24 株式等関係損益	183,322	488,176	△ 304,854
25 株式等売却益	234,085	529,322	△ 295,237
26 株式等売却損	△ 42,265	△ 21,564	△ 20,700
27 株式等償却	△ 8,497	△ 19,581	11,083
28 持分法による投資損益	582,912	428,147	154,765
29 その他の臨時損益	56,893	41,929	14,964
30 経常利益	2,509,250	2,421,937	87,313
31 特別損益	△ 13,296	△ 15,842	2,546
32 うち 固定資産処分損益	△ 5,044	4,396	△ 9,440
33 うち 減損損失	△ 16,510	△ 16,949	438
34 うち 段階取得に係る差益	22,028	-	22,028
35 うち 子会社清算益	17,555	-	17,555
36 うち システム統合関連費用	△ 30,739	-	△ 30,739
37 うち 子会社株式売却損	-	△ 3,023	3,023
38 税金等調整前四半期純利益	2,495,954	2,406,094	89,859
39 法人税、住民税及び事業税	532,424	432,990	99,434
40 法人税等調整額	47,526	147,449	△ 99,923
41 法人税等合計	579,951	580,440	△ 489
42 四半期純利益	1,916,003	1,825,654	90,348
43 非支配株主に帰属する四半期純利益	102,494	76,714	25,780
44 親会社株主に帰属する四半期純利益	1,813,508	1,748,939	64,568

(注) 連結業務純益 = 子銀行単体業務純益 + その他連結会社粗利益 - その他連結会社営業経費
 - その他連結会社一般貸倒引当金繰入額 - のれんの償却費用(経常) - 内部取引

(参考)

45 与信関係費用総額(△は費用)(5+14+17+21+22+23)	△ 219,794	△ 251,003	31,208
-------------------------------------	-----------	-----------	--------

【2行合算】

(単位:百万円)

	2026年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増 減
1 業務粗利益	2,466,492	2,127,497	338,994
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	(2,466,490)	(2,127,494)	(338,995)
3 資金利益	1,383,209	1,290,200	93,008
4 信託報酬	104,052	93,495	10,557
5 うち 与信関係費用(信託勘定)	2	2	△ 0
6 役務取引等利益	682,564	615,914	66,649
7 特定取引利益	4,231	59,560	△ 55,329
8 その他業務利益	292,435	68,326	224,108
9 うち 国債等債券関係損益	△ 68,692	△ 218,798	150,105
10 営業費	1,280,200	1,175,534	104,665
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	1,186,289	951,959	234,329
12 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	△ 346	△ 20	△ 325
13 業務純益(11+5+12)	1,185,946	951,942	234,003
14 臨時損益(△は費用)	258,403	543,085	△ 284,682
15 与信関係費用	△ 11,857	△ 13,219	1,362
16 貸倒引当金戻入益	25,174	35,695	△ 10,520
17 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	8,035	5,792	2,242
18 償却債権取立益	5,676	9,537	△ 3,860
19 株式等関係損益	174,977	470,763	△ 295,786
20 株式等売却益	223,258	509,908	△ 286,649
21 株式等売却損	△ 39,507	△ 19,745	△ 19,761
22 株式等償却	△ 8,774	△ 19,398	10,624
23 その他の臨時損益	56,397	34,517	21,880
24 経常利益	1,444,349	1,495,027	△ 50,678
25 特別損益	△ 34,560	△ 12,382	△ 22,178
26 税引前四半期純利益	1,409,789	1,482,645	△ 72,856
27 法人税、住民税及び事業税	407,455	317,148	90,306
28 法人税等調整額	△ 8,867	52,718	△ 61,586
29 法人税等合計	398,587	369,867	28,720
30 四半期純利益	1,011,201	1,112,778	△ 101,576

(参考)

31 与信関係費用総額(△は費用)(5+12+15+16+17+18)	26,685	37,787	△ 11,101
32 与信関係費用(信託勘定)	2	2	△ 0
33 一般貸倒引当金繰入額	54,388	63,589	△ 9,200
34 個別貸倒引当金繰入額	△ 33,005	△ 37,825	4,819
35 特定海外債権引当勘定繰入額	3,392	9,819	△ 6,427
36 貸出金償却	△ 10,228	△ 10,254	26
37 偶発損失引当金繰入額(与信関連)	8,035	5,792	2,242
38 償却債権取立益	5,676	9,537	△ 3,860
39 その他債権売却損等	△ 1,575	△ 2,874	1,298
40 コア業務純益(11-9)	1,254,982	1,170,757	84,224
41 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,254,647	1,080,100	174,547

【三菱UFJ銀行 単体】

(単位:百万円)

	2026年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増 減
1 業務粗利益	2,173,154	1,853,342	319,811
2 資金利益	1,267,266	1,172,117	95,149
3 役務取引等利益	596,634	534,245	62,388
4 特定取引利益	89,762	78,953	10,808
5 その他業務利益	219,490	68,025	151,464
6 うち 国債等債券関係損益	△ 62,725	△ 196,879	134,153
7 営業費	1,118,204	1,020,820	97,384
8 うち のれん償却額	2,645	2,754	△ 108
9 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、のれん償却前)	1,057,595	835,276	222,318
10 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,054,949	832,522	222,427
11 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	-	-	-
12 業務純益(10+11)	1,054,949	832,522	222,427
13 臨時損益(△は費用)	205,183	410,971	△ 205,787
14 与信関係費用	△ 11,804	△ 13,129	1,325
15 貸倒引当金戻入益	25,174	35,695	△ 10,520
16 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	7,976	5,449	2,527
17 償却債権取立益	5,672	9,522	△ 3,849
18 株式等関係損益	137,304	352,987	△ 215,683
19 株式等売却益	181,133	386,618	△ 205,485
20 株式等売却損	△ 38,438	△ 17,075	△ 21,362
21 株式等償却	△ 5,390	△ 16,555	11,164
22 その他の臨時損益	40,858	20,445	20,412
23 経常利益	1,260,132	1,243,493	16,639
24 特別損益	△ 30,036	2,968	△ 33,005
25 税引前四半期純利益	1,230,096	1,246,461	△ 16,365
26 法人税、住民税及び事業税	372,547	269,007	103,540
27 法人税等調整額	△ 23,638	45,150	△ 68,789
28 法人税等合計	348,908	314,158	34,750
29 四半期純利益	881,187	932,303	△ 51,116

(参考)

30 与信関係費用総額(△は費用)(11+14+15+16+17)	27,020	37,537	△ 10,516
31 一般貸倒引当金繰入額	54,734	63,609	△ 8,875
32 個別貸倒引当金繰入額	△ 32,952	△ 37,734	4,781
33 特定海外債権引当勘定繰入額	3,392	9,819	△ 6,427
34 貸出金償却	△ 10,228	△ 10,254	26
35 偶発損失引当金繰入額(与信関連)	7,976	5,449	2,527
36 償却債権取立益	5,672	9,522	△ 3,849
37 その他債権売却損等	△ 1,575	△ 2,875	1,299
38 コア業務純益(10-6)	1,117,674	1,029,401	88,273
39 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,126,944	950,843	176,101

【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:百万円)

	2026年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増 減
1 業務粗利益	293,338	274,155	19,183
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	(293,336)	(274,152)	(19,183)
3 信託報酬	104,052	93,495	10,557
4 うち 与信関係費用(信託勘定)	2	2	△ 0
5 資金利益	115,942	118,083	△ 2,140
6 役務取引等利益	85,929	81,668	4,261
7 特定取引利益	△ 85,531	△ 19,393	△ 66,138
8 その他業務利益	72,944	301	72,643
9 うち 国債等債券関係損益	△ 5,967	△ 21,918	15,951
10 営業費	161,995	154,714	7,281
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	131,340	119,437	11,902
12 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	△ 346	△ 20	△ 325
13 業務純益(11+4+12)	130,996	119,420	11,576
14 臨時損益(△は費用)	53,220	132,114	△ 78,894
15 与信関係費用	△ 53	△ 89	36
16 貸倒引当金戻入益	-	-	-
17 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	58	342	△ 284
18 償却債権取立益	3	15	△ 11
19 株式等関係損益	37,673	117,775	△ 80,102
20 株式等売却益	42,125	123,289	△ 81,164
21 株式等売却損	△ 1,068	△ 2,670	1,601
22 株式等償却	△ 3,383	△ 2,843	△ 539
23 その他の臨時損益	15,539	14,071	1,467
24 経常利益	184,217	251,534	△ 67,317
25 特別損益	△ 4,524	△ 15,351	10,826
26 税引前四半期純利益	179,693	236,183	△ 56,490
27 法人税、住民税及び事業税	34,907	48,141	△ 13,233
28 法人税等調整額	14,771	7,568	7,203
29 法人税等合計	49,679	55,709	△ 6,030
30 四半期純利益	130,014	180,474	△ 50,460

(参考)

31 与信関係費用総額(△は費用)(4+12+15+16+17+18)	△ 335	249	△ 585
32 与信関係費用(信託勘定)	2	2	△ 0
33 一般貸倒引当金繰入額	△ 346	△ 20	△ 325
34 個別貸倒引当金繰入額	△ 53	△ 91	37
35 特定海外債権引当勘定繰入額	-	-	-
36 貸出金償却	-	-	-
37 偶発損失引当金繰入額(与信関連)	58	342	△ 284
38 償却債権取立益	3	15	△ 11
39 その他債権売却損等	-	1	△ 1
40 コア業務純益(11-9)	137,307	141,356	△ 4,049
41 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	127,703	129,256	△ 1,553

2. 銀行法及び再生法に基づく債権

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

部分直接償却後

(単位:百万円)

	2025年12月末	2025年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	312,857	300,776
危険債権	667,741	693,225
要管理債権	472,027	536,469
三月以上延滞債権	17,663	17,863
貸出条件緩和債権	454,363	518,605
小計(A)	1,452,626	1,530,471
正常債権(B)	146,492,934	135,805,816
債権合計(C=A+B)	147,945,560	137,336,287
不良債権比率(A)/(C)	0.98%	1.11%

【2行合算+信託勘定】

部分直接償却後

(単位:百万円)

	2025年12月末	2025年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	50,594	50,052
危険債権	396,127	448,449
要管理債権	294,941	365,391
三月以上延滞債権	9,542	9,236
貸出条件緩和債権	285,398	356,154
小計(A)	741,663	863,892
正常債権(B)	130,872,773	121,231,909
債権合計(C=A+B)	131,614,436	122,095,802
不良債権比率(A)/(C)	0.56%	0.70%

【三菱UFJ銀行 単体】

部分直接償却後

(単位:百万円)

	2025年12月末	2025年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	50,594	50,002
危険債権	394,955	447,324
要管理債権	294,941	365,391
三月以上延滞債権	9,542	9,236
貸出条件緩和債権	285,398	356,154
小計(A)	740,491	862,718
正常債権(B)	127,878,505	118,665,863
債権合計(C=A+B)	128,618,997	119,528,581
不良債権比率(A)/(C)	0.57%	0.72%

【三菱UFJ信託銀行 単体】

部分直接償却後

(単位:百万円)

	2025年12月末	2025年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	49
危険債権	1,171	1,124
要管理債権	-	-
三月以上延滞債権	-	-
貸出条件緩和債権	-	-
小計(A)	1,171	1,174
正常債権(B)	2,992,231	2,563,577
債権合計(C=A+B)	2,993,403	2,564,752
不良債権比率(A)/(C)	0.03%	0.04%

【信託勘定】

部分直接償却後

(単位:百万円)

	2025年12月末	2025年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-
危険債権	-	-
要管理債権	-	-
三月以上延滞債権	-	-
貸出条件緩和債権	-	-
小計(A)	-	-
正常債権(B)	2,036	2,468
債権合計(C=A+B)	2,036	2,468
不良債権比率(A)/(C)	-	-

3. 有価証券

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の証券化商品等を含めて記載しております。

(単位:百万円)

	2025年12月末		2025年3月末	
	四半期連結貸借 対照表計上額	評価損益	連結貸借 対照表計上額	評価損益
満期保有目的の債券	25,120,700	△ 872,443	23,272,183	△ 625,190
債券	18,676,985	△ 814,891	17,115,009	△ 491,977
国債	14,324,674	△ 573,070	13,300,923	△ 369,059
地方債	2,831,890	△ 138,610	2,545,626	△ 93,140
社債	1,520,420	△ 103,210	1,268,459	△ 29,777
その他	6,443,715	△ 57,552	6,157,174	△ 133,213
外国債券	4,575,922	△ 60,815	4,690,276	△ 137,239
その他	1,867,792	3,263	1,466,897	4,026

(単位:百万円)

	2025年12月末		2025年3月末	
	四半期連結貸借 対照表計上額	評価損益	連結貸借 対照表計上額	評価損益
その他有価証券	58,315,995	3,076,399	61,321,796	2,203,663
株式	4,104,165	3,109,263	3,540,457	2,458,566
債券	14,561,779	△ 342,540	23,123,161	△ 249,533
国債	12,941,566	△ 205,401	21,181,296	△ 155,513
地方債	183,949	△ 9,773	309,997	△ 9,776
社債	1,436,263	△ 127,365	1,631,867	△ 84,243
その他	39,650,050	309,675	34,658,178	△ 5,368
外国株式	849,399	146,262	662,949	36,272
外国債券	28,593,961	26,142	24,182,709	△ 113,323
その他	10,206,688	137,271	9,812,519	71,682

【三菱UFJ銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の証券化商品等を含めて記載しております。

(単位:百万円)

	2025年12月末		2025年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	評価損益	貸借対照表 計上額	評価損益
満期保有目的の債券	22,269,202	△ 841,649	21,295,315	△ 607,764
子会社・関連会社株式	670,878	616,573	684,864	464,454

(単位:百万円)

	2025年12月末		2025年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	評価損益	貸借対照表 計上額	評価損益
その他有価証券	39,931,035	2,734,956	45,173,480	2,005,377
株式	3,540,601	2,639,750	3,012,332	2,044,936
債券	12,428,200	△ 171,778	20,849,312	△ 138,304
その他	23,962,233	266,984	21,311,835	98,744
外国株式	728,482	114,721	605,665	17,076
外国債券	16,267,768	131,908	13,651,795	88,819
その他	6,965,981	20,354	7,054,373	△ 7,151

【三菱UFJ信託銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の証券化商品を含めて記載しております。

(単位:百万円)

	2025年12月末		2025年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	評価損益	貸借対照表 計上額	評価損益
満期保有目的の債券	2,851,497	△ 30,794	1,976,868	△ 17,426
子会社・関連会社株式	18,650	△ 867	19,189	△ 1,368

(単位:百万円)

	2025年12月末		2025年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	評価損益	貸借対照表 計上額	評価損益
その他有価証券	13,120,921	368,190	11,541,216	251,081
株式	654,105	499,202	588,732	413,329
債券	1,926,792	△ 170,596	2,181,927	△ 111,341
その他	10,540,023	39,584	8,770,556	△ 50,907
外国株式	172	116	130	81
外国債券	8,261,100	△ 72,626	7,018,941	△ 123,179
その他	2,278,750	112,094	1,751,484	72,191

4. ROE

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:%)

	2026年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期
親会社株主に帰属する当期純利益ベース(東証基準)	11.55	11.67

5. 預貸金利回

【2行合算】

〔国内業務部門〕

(単位:%)

	2026年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期
貸出金利回	1.11	0.83
預金等利回	0.19	0.04
預貸金利回差	0.92	0.78

〔政府等向け貸出金控除後〕

貸出金利回	1.17	0.90
預貸金利回差	0.98	0.86

【三菱UFJ銀行 単体】

〔国内業務部門〕

(単位:%)

	2026年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期
貸出金利回	1.11	0.83
預金等利回	0.17	0.04
預貸金利回差	0.94	0.79

〔政府等向け貸出金控除後〕

貸出金利回	1.17	0.91
預貸金利回差	1.00	0.86

【三菱UFJ信託銀行 単体】

〔国内業務部門〕

(単位:%)

	2026年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期
貸出金利回	0.99	0.72
預金等利回	0.37	0.10
預貸金利回差	0.62	0.61

〔政府等向け貸出金控除後〕

貸出金利回	0.99	0.76
預貸金利回差	0.62	0.65

6. 預金、貸出金の残高

【2行合算】

(単位: 百万円)

		2025年12月末	2025年3月末
預金	末残	219,251,820	215,970,679
	平残	218,784,354	215,144,567
貸出金	末残	118,150,475	110,082,264
	平残	115,326,924	110,710,718

(単位: 百万円)

		2025年12月末	2025年3月末
国内預金残高(末残)(注)		181,051,336	179,854,343
	うち個人預金	95,622,005	93,618,823

(注)譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

【三菱UFJ銀行 単体】

(単位: 百万円)

		2025年12月末	2025年3月末
預金	末残	204,388,113	202,712,799
	平残	204,375,818	201,300,396
貸出金	末残	115,515,238	107,742,591
	平残	112,598,801	108,514,370

(単位: 百万円)

		2025年12月末	2025年3月末
国内預金残高(末残)(注)		168,886,650	169,250,502
	うち個人預金	88,914,600	87,578,130

(注)譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位: 百万円)

		2025年12月末	2025年3月末
預金	末残	14,863,707	13,257,880
	平残	14,408,535	13,844,171
貸出金	末残	2,635,237	2,339,672
	平残	2,728,122	2,196,348

(単位: 百万円)

		2025年12月末	2025年3月末
国内預金残高(末残)(注)		12,164,686	10,603,841
	うち個人預金	6,707,405	6,040,693

(注)譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

7. 信託財産残高表【三菱UFJ信託銀行 単体】

(職務分担型共同受託財産合算分)

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産		
貸出金	1,507,955	1,508,933
有価証券	82,297,398	86,580,008
信託受益権	171,790,489	180,939,350
受託有価証券	3,182,746	3,950,569
金銭債権	37,473,051	39,283,969
有形固定資産	24,848,502	27,036,232
無形固定資産	229,603	315,529
その他債権	4,279,871	4,699,775
コールローン	5,651,749	4,560,751
銀行勘定貸	4,244,900	3,049,790
現金預け金	6,403,878	6,946,844
合計	341,910,148	358,871,755
負債		
金銭信託	39,222,424	36,425,143
年金信託	13,366,896	13,542,607
財産形成給付信託	5,228	4,918
投資信託	170,479,519	179,464,035
金銭信託以外の金銭の信託	7,388,623	8,521,781
有価証券の信託	5,392,692	6,020,137
金銭債権の信託	32,124,384	33,653,264
動産の信託	412,714	899,514
土地及びその定着物の信託	18,442	18,596
包括信託	73,499,220	80,321,753
合計	341,910,148	358,871,755

(注) 1. 三菱UFJ信託銀行株式会社と日本マスタートラスト信託銀行株式会社が職務分担型共同受託方式により受託している信託財産を合算しております。

2. 上記以外の自己信託に係る信託財産残高は前事業年度末32,651百万円、当第3四半期会計期間末52,378百万円であります。